

建設部会活動 報告書

中国本部建設部会

| | | | |
|------|---|-----|-----|
| 事業名称 | 公益社団法人日本技術士会 中国本部 建設部会 2024年度 現地見学会 広島駅南口広場の再整備事業(広島駅南口橋梁区間、新駅ビル) | | |
| 時期 | 2024年10月10日(木) 14:00~16:00 | | |
| 実施場所 | 広島駅南口橋梁区間と新駅ビルの現地見学会と現地から zoom を使った Web 配信 (Web 個人視聴) のハイブリッド方式で実施 | | |
| 参加人数 | 見学参加者 15名 Web 個人視聴 5名 | CPD | 2時間 |

中国本部建設部会の2024年度 広島駅南口広場の再整備事業(広島駅南口橋梁区間、新駅ビル)の現地見学会を以下のとおり実施した。

1. 目的

広島駅軌条化の現地見学により、交通結節点などの整備事業の理解を深める。

2. 見学内容

①現場事務所内での説明・展望デッキからの見学(14:00~15:00)

広島市道路交通局様から以下の事業概要の説明を受けた。

広島市の概要・都心におけるまちづくりの推進内容・軌条化事業概要・路面電車の歴史・広島駅周辺の整備前の状況と課題・広島駅ビル建替え計画内容

事業内容
と感想



現場事務所内の説明の様子



現場事務所内会場状況



展望デッキからの見学の様子

②新駅ビルの内部の見学（15:00～16:00）

西日本旅客鉄道株式会社様から、新駅ビル内工事進捗状況について、工事全体の進捗状況や、ビルの内装外装に広島の地域性を生かしたデザインの仕掛け（広島の水辺をイメージした取り組みなど）の説明を受けた。ビル内の路面電車の発着駅スペース、屋上展望スペース、ホテルや映画館の設備スペースの見学と説明を受けた。



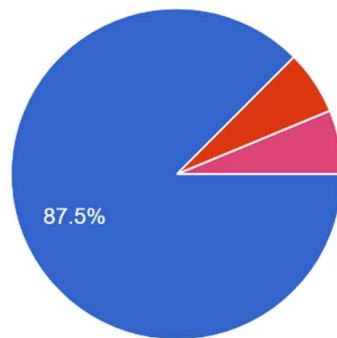
新駅ビルの説明の様子

3. アンケート回答結果

①回答内容の集計

【Q1】 所属本部

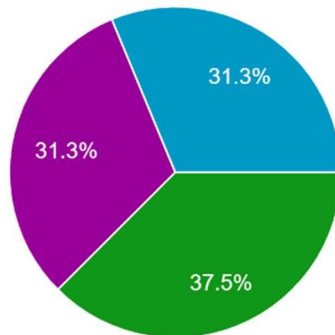
16 件の回答



- 中国（広島）
- 中国（岡山）
- 中国（鳥取）
- 中国（島根）
- 中国（山口）
- その他(中国本部外)
- 所属していない(会員以外の方)

【Q2】 年齢

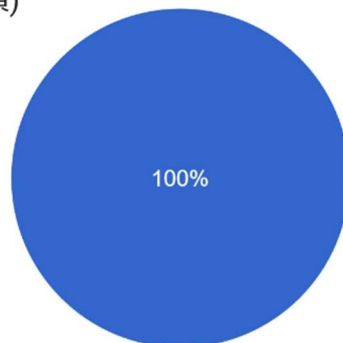
16 件の回答



- 30歳未満
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70歳以上

【Q3】 資格(必須)

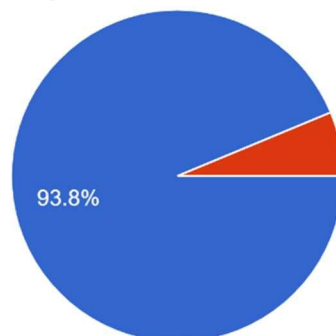
16 件の回答



- 技術士
- 修習技術者
- その他

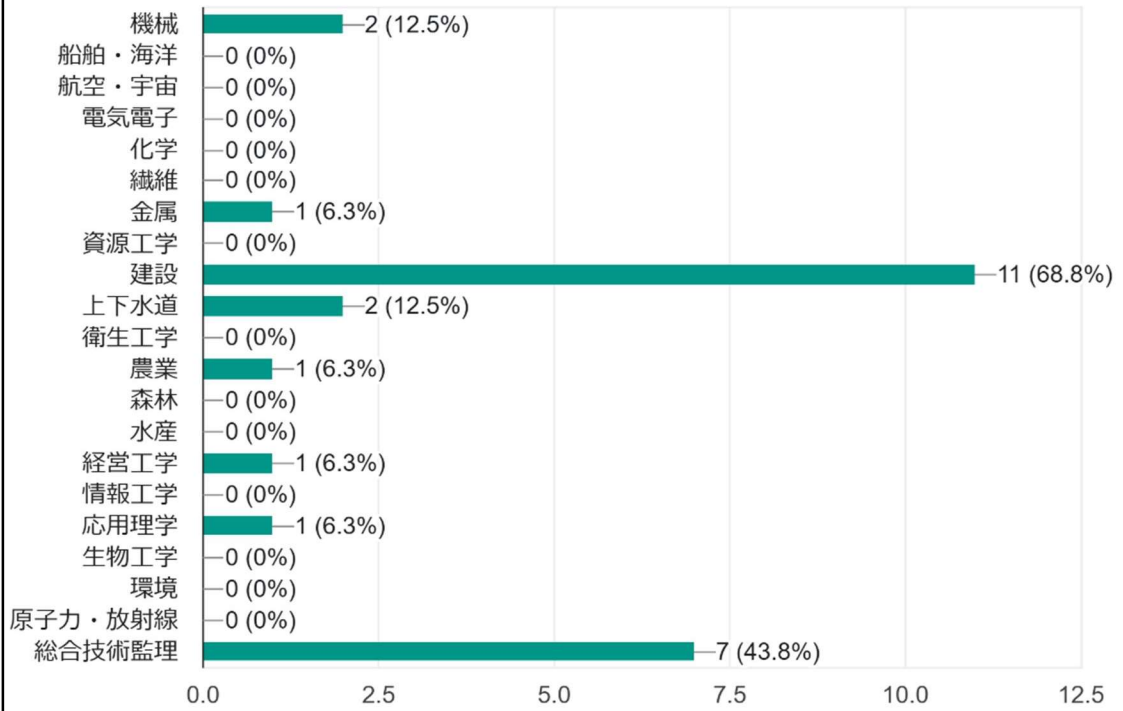
【Q3】 会員区分(必須)

16 件の回答



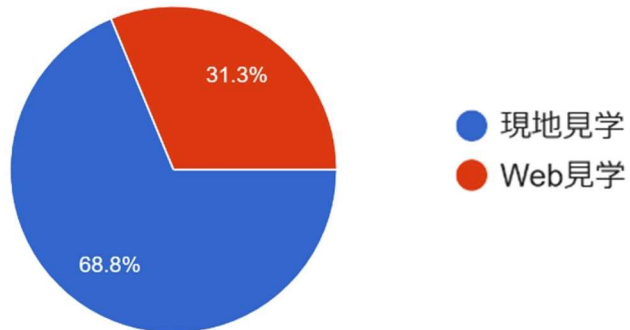
- 会員
- 非会員(一般を含む)
- 協賛団体会員
- 学生

【Q5】技術部門(複数選択可)



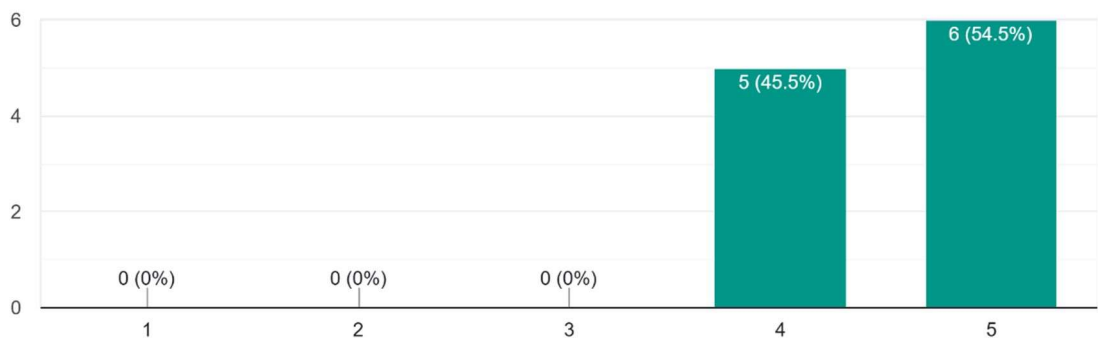
【Q6】「今回の見学会の参加に当てはまる方にチェックをお願いします。」

16件の回答



【Q7】Q6で現地見学会に参加された方にお聞き...学の品質向上のために参考にさせていただきます。

11件の回答



②現地見学でのコメント

- 説明は具体的な課題や工夫が聞けた事でとても勉強になった。
- 貴重な経験になった、とても有意義な見学会になった。
- (課題) 一方で、集合場所がわかりにくく、事前に経路を教えてほしかった。
- (課題) 脚が弱っている人や高齢の方は階段が少し辛そう。
体の不自由な方がいたりするので、移動距離等事前にわかればよかった。

③Web 見学でのコメント

- 今後も Web 見学会を開催してほしい
- 加齢で歩行困難な為、現地での参加が難しい者にとっては大変助かりました。Web 見学はよかった。
- (課題) 移動の時、画面が動きすぎて多少見えづらかった。「頭のカメラよりハンディカメラの方がよいのでは」などの意見があった。

4. 評価

- ① 現地見学者の9割を超える方が満足、Web 個人視聴の8割を超える方が満足との回答があった。2箇所の現場（広島市側の高架部分と JR 側の駅ビル内）を同時に見学することで事業内容の理解を深めることができた。
- ② JR 側も駅ビル内を広く見学することができて有意義であった。Web カメラでの配信により、現地に来られない遠方の方などへの情報提供が可能となった。
- ③ Web 配信で説明者側と説明対象の両方を視聴可能とした点はよかった。
Zoom を利用することで、主催側で配信する画面の大きさなどがコントロールできた。
⇒ Web 機器の事前準備により、Web 配信についても CPD 行事対象とすることが可能と判断する。ただし、習熟を要する等の理由から対象人数等は徐々に拡大が望ましい。

5. 課題

- ① 集合場所が初めて来る人にはわかりにくいため、案内地図の工夫が必要。
- ② JR 側の駅ビル内の階段を含む移動距離が長く、高齢者や体の不自由な人にはつらい見学となった。事前に移動経路や、移動困難な方は待機スペースを設けるなどの処置が必要。
- ③ PC による Web 配信の場合には、マイク（説明者側に向ける必要あり）とカメラ（説明画面に向けたいが不可）の不整合が生じるため、専用のマイクを利用することでカメラの画角を自由に変更できるなどの改善が必要。
- ④ ヘルメット装着カメラの場合には、「画面が動きすぎて多少見えづらかった」意見があり、ハンディカメラ等のブレ対策などの改善が必要。
- ⑤ 事前連絡のない欠席者が一人発生したが、連絡方法がなかったため、説明会場（施錠）外へ張り紙にて対応した。携帯電話番号の事前収集が必要か。

